



妊婦授乳婦へ処方される先生方へ
おくすり情報

妊娠時の安全性評価・授乳中のカテゴリー

2017. 10 改訂

Contents

1. ワクチン
2. 抗ヒスタミン薬
3. 抗アレルギー薬
4. 副腎皮質ホルモン剤
5. 解熱鎮痛抗炎症薬
6. 甲状腺疾患治療薬
7. 造血薬
8. 抗血栓薬
9. 気管支喘息治療薬
10. 降圧薬
11. 鎮痙・制吐薬
12. 消化性潰瘍治療薬
13. 腸疾患治療薬
14. 鎮咳・去痰薬
15. 整腸、止瀉薬、下剤
16. 糖尿病治療薬
17. 抗不安薬
18. 漢方薬（繁用される薬剤について）
19. 抗生剤
20. 抗ウイルス薬





はじめに

この冊子は、妊婦授乳婦に安心して、おくすりを使用できることを
知っていただくために作成したものです。

場合によっては、添付文書では禁忌の薬剤であっても妊婦へ使用
されるケースもあります。授乳においては、新生児相対的摂取率 RID によ
っ

て授乳可能と明確になった薬品が多くあり、授乳を中止しなくてもいいと考
えられています。

より詳しくお知りになりたい方は、産婦人科医、助産師、薬剤師ま
でおたずねください。これまでのとおり、相談窓口では、患者さまひとりひ
とりにあったカウンセリングを実施しますので、ご連絡ください。

参考書籍

- ・ 薬物療法コンサルテーション（南山堂）
- ・ Drugs in Pregnancy and Lactation tenth edition
- ・ Medications and Mothers' Milk
- ・ 産婦人科診療ガイドライン

データベース

- ・ Drugs and Lactation Database (LactMed)
- ・ Organization of Teratology Information Specialists(OTIS)

授乳カテゴリー

Dr.Hale's Lactation Risk Category(Medications and Mothers' Milk)

L1：安全

L2：比較的安全

L3：おそらく安全

L4：おそらく危険

L5：危険

